

2023-24 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST, D2530



世界に希望を生み出そう

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 渡 辺 敬 藏

幹事 宮 崎 秀 剛

奉仕プロジェクト

委員会委員長 寺 島 英 樹

会報写真担当 朝 倉 久仁男

令和 6 年 4 月 3 日(水) 第 29 回 通算第 1691 回例会 二本松 RC 合同観桜夜間例会

令和 6 年 4 月 8 日(月) 第 30 回 通算第 1692 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 29 回例会 二本松 RC 合同観桜夜間例会

霞ヶ城公園庭園ライトアップ
霞ヶ城園桜まつりライトアップ 合同点灯式

日 時: 令和 6 年 4 月 3 日 (水) 18:00
場 所: 霞ヶ城公園

合同点灯式に参加してきました。



◇開会点鐘 内藤 哲太郎 会長
◇国歌斉唱、ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
ソングリーダー 佐藤 健太 会員

◇ロータリーの目的唱和 松本 宏行 会員



◇来訪ロータリアン紹介 内藤 哲太郎 会長
◇会長あいさつ
● 内藤 哲太郎 会長



● 渡辺 敬蔵 会長



◇4月米山記念奨学金 給付
米山記念奨学生 稽 鐘源(けい しょうげん)さん



◇米山記念奨学金支給 内藤 哲太郎 会長
米山記念奨学生あいさつ

- チュサップ・ワンウィーサー さん
- 稽 鐘源(けい しょうげん) さん



◇4月誕生祝い

- 大内 裕子 会員 昭和 35 年 4 月 2 日
- 蔣 慧豊 会員 昭和 44 年 4 月 3 日



◇幹事報告

福島西ロータリークラブ 濱崎 広志 副幹事
宮崎 秀剛 幹事

◇閉会点鐘 内藤 哲太郎 会長

第 30 回例会 点鐘 12:30

◇開会点鐘 渡辺 敬蔵 会長

- ◇国歌斉唱
ロータリーソング
「奉仕の理想」
ソングリーダー
寺島 英樹 会員



◇四つのテスト唱和
大内 裕子 会員



◇お客様 並びに ビジター紹介
米山記念奨学生 稽 鐘源(けい しょうげん)さん

◇会長あいさつ
渡辺 敬蔵 会長



今年は、久しぶりに桜の花が咲く時期に入学式を迎えることができ、大変うれしく思います。ここ最近温暖化の影響で桜の開花時期が早まっており、卒業式に桜の花が咲くことが多くなっています。ロータリーもあと3カ月で2023-24年度が終わりとなります。残り3カ月よろしくお願いたします。

3日はあいにくの小雨の中、霞ヶ城夜桜ライトアップ点灯式および、二本松ロータリークラブとの合同夜間例会に参加頂き有難うございました。今回新たに作ったクラブジャンパーの着初め式となった方も多くいられたかと思います。また、雨も降っており、寒かったので大いに助かりました。二本松は久しぶりで、霞ヶ城に来たのは前回の観桜会以来かなとの声もありました。点灯式の後にはアーバンホテルでの観桜夜間例会となり、大いに盛り上がりしました。

5日に会長幹事会がありましたので、それについてお話しします。会長幹事会も残り3カ月の行事の消化時期となっており、特別な話はありませんでした。我々に関することでは、4月20日開催の県北第一分区親善ゴルフ大会において、今回発生した台湾の地震に対して、義援金を集めることをお願いされました。表彰式の会場前など適当な場所に義援金箱を設置してはどうかとのことでした。

委員会報告

◇プログラム・出席・スマイリングボックス

小委員会報告
西形 健吉 委員長



○渡辺敬藏会長

先週は、二本松での合同夜間観桜会への御出席ありがとうございました。ちょっと寒かったが、ジャンパーのおかげでカゼを引かずにすみしました。

○久米充彦会員

先日の二本松での合同夜間例会では、お世話になりました。

○斎藤武二会員

孫の入学式で早めに失礼。

○佐藤宗弘会員

本日、宮崎幹事のピンチヒッターとして、例会・理事会の進行を努めさせていただきます。宜しくお願い致します。

大平謹一郎会員／黒澤信之会員／佐藤卓立会員／佐藤慶行会員／高梨哲男会員／高橋智弘会員／寺島英樹会員／西形健吉会員／野尻榮一会員

本日のスマイリングBOX 集計 13 件 26,000 円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇野球部より報告

黒澤 信之 会員



◇本日のプログラム

◆米山記念奨学生スピーチ

稽 鐘源(けい しょうげん)さん

皆さん、こんにちは。

時間が経つのは本当に早いものですね。あっという間に1年が過ぎました。1年前、ここに初めて立って皆さんに挨拶した時、本当に緊張しました。私にとって、ロータリーはただの経済的支援だけでなく、新しい経験や成長の機会を提供してくれました。これまでの数年間、私は異文化を体験し、新しい言語を学び、



また、他クラブへのメーキャップに際してのメーキャップ料金やニコニコボックスへの投入金について、これまでそれぞれだったが、一律にした方がよいのではとのことから、メーキャップ料金は3,000円とする、なおニコニコは2,000円をめどとし、それ以上は大いに歓迎することとなりました。他クラブへのメーキャップの際の参考としていただきたい。なお、これについては各クラブの理事会に諮ってくださいとのことでした。

先月26日は石川会員の送別会を野球部主催で行なわれました。石川氏は東京で新たな仕事に就かれるそうです。元気で新たな職場で活躍されることを願います。石川さんの後任には女性支店長の高根さんが引き続き入会いただける予定です。

4月には、いよいよ我がクラブがホストを務める県北第一分区親善ゴルフ大会があります。引き続き皆様のご協力をお願いします。

6日に第4回阿久津PGの「寛容塾」がありましたので、これについてお話しします。

寛容塾は、少年野球大会のあった11月18日に第1回が開催され、今回の第4回で終了しました。ロータリーの歴史や、ロータリーの目指す方向の変遷、RIと我が日本ロータリーの考え方についてのお話でした。最後に「この頃のRIは、「奉仕」に力点が向かっており、他の奉仕団体と同じようになっている。『ロータリー』のロータリーたらんとするところが見えにくいように思っている」との言葉がありました。ちなみに組織的には「職業奉仕」は「社会奉仕」に含まれることとなっているとのことです。

さて、1月末の40周年記念式典が終わって2カ月が過ぎました。ここで、記念誌の作成状況についてお話をします。

記念誌の予算は、発行部数50部で15万円でしたが、見積もりを取ったところ40万円掛かるとのことです。そこで他社を当たったところ8万円程度(70部にすると10万円強)で可能とのことですので、こちらの会社をお願いしたいと思います。但し、原稿はワードなどで作成した文章をそのまま使用できること。写真は配置、大きさ、説明文などはそのまま印刷できる原稿とすることが条件となっています。

予算内で収めるためには、後者の条件とせざるを得ません。よって、広報・記念誌委員会の朝倉広報委員長、事務局、そして私でこの条件をクリアすべく記念誌の構成、文章作成、採用写真の選定、配置などの作業を進めております。発行時期については遅くならざるを得ませんが、4月中には発行したいと考えています。

◇幹事報告 宮崎 秀剛 幹事

○お知らせ

- 4/13(土) エルティにて県北第一分区・第二分区合同新会員オリエンテーションが開催されます。当クラブより、渡辺会長、宮崎幹事、久米会員、寺島会員、松林会員が出席いたします。
- 4/15(月)の例会は休会となっておりますのでお知らせいたします。
- 4月ロータリーレートは1ドル151円となっておりますのでお知らせいたします。

さまざまなバックグラウンドを持つ人々とのつながりを築くことができました。これは私の人生における貴重な経験であり、私の視野を広げ、世界をより理解する手助けとなりました。

私は今日、この素晴らしい機会を通じて、ロータリーやロータリアンに対する深い感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。だから今日スピーチのテーマは感謝です。

2013年、日本に全く理解がないまま、初めて日本にやって来ました。当時、技能実習生として3年間の契約を茨城県のある企業と結びました。しかし、その経験は今なお苦しい思い出です。日本に到着してすぐ、40度の高温下での労働に耐える日々が続く、最初は帰国したいという思いがありました。しかし、休日を利用して日本の様々な場所を訪れることで、少しずつ日本について理解を深めることができました。

その結果、将来的に日本で長く暮らしたいと考えるようになりました。しかし、自分に最も適した方法は留学生として日本に来ることであると認識しました。当時、入国管理局は留学ビザの審査を非常に厳格に行っており、技能実習生が契約を途中で終了して帰国すると、日本への留学が許可されませんでした。そのため、日本での留学の夢を抱きながら、仕事と並行して日本語を独学しました。

社宅が7人部屋であり、夜遅くまで勉強していたため、他の人の睡眠を妨げないように常にリビングで勉強していました。昼間は会社で働き、夜は日本語を勉強するという日々を送りました。その結果、2年目に日本語能力試験N2を取得しました。

2016年6月、契約期間が終了し、帰国できるようになりました。喜びの中にも、日本に戻れるかどうかという不安もありました。帰国後、最初にしたのは日本留学の申請を始めることでした。残念ながら、最初の申請は却下されました。その結果を知った瞬間、私は絶望しました。日本との縁は絶たれたと思いました。夢の中でも何度も日本に戻るシーンを夢見ましたが、目が覚めると再び深い絶望に陥りました。25歳前に父を亡くし、日本留学のビザが拒否され、恋人に別れられるなど、連続して不運な出来事があり、自分が運命から見捨てられたと思いました。

1年後、再び勇気を振り絞り、もう一度申請しました。今度は望む結果を手に入れ、日本留学を果たしました。日本語学校に通っていた間、昼間は学校で授業を受け、夜は飲食店で深夜までアルバイトをしました。2年目には日本語学校の推薦のおかげで、日本文部省から奨学金を受け取ることができました。その後、福島大学経済経営学部に進学し、授業料が免除され、米山記念奨学生に選ばれるなど、幸運な出来事が次々と訪れ、天が私を見守り始めたように感じました。

2021年、福島大学の入学式で上野千鶴子先生が東京大学の新入生に向けたスピーチのビデオが流されました。その中で印象的だった一文は、「頑張ったら報われる」とあなたが思えることそのものが、あなたの努力の成果ではなく、環境のおかげだったことを忘れないようにしてください。あなたたちが今日「がんばったら報われる」と思えるのは、これまであなたたちの周囲の環境が、あなたたちを励まし、背を押し、手を持ってひきあげ、やりとげたことを評価してほめてくれたからです。世の中には、がんばっても報われないひと、がんばろうにもがんばれない人、頑張過ぎて心と体を

壊したひと... たちがいます。がんばる前から、「しょせんおまえなんか」「どうせわたしなんて」とがんばる意欲をくじかれるひとたちもいます。自分が勝ち抜くためだけに使わないでください。恵まれた環境と恵まれた能力とを、恵まれないひとびとを貶めるためにではなく、そういうひとびとを助けるために使ってください」という言葉です。上野先生の言葉のように、人生の中で、生きる環境、成長の環境が大きく影響しています。

ここで言いたいのは、米山記念奨学生に選ばれ、福島西ロータリークラブに引き受けてくださることのおかげで、今の私がここに立つことができます。成長できる、話合える、視野を広げるなど恵まれる環境を作ってください。福島西ロータリアンに心から感謝申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。

◇閉会点鐘

◇会報カメラ担当

渡辺 敬蔵 会長

朝倉久仁男 会員

県北第一分区 県北第二分区合同

新会員オリエンテーション

県北第一分区 県北第二分区合同 新会員オリエンテーションが開催されました。

○日時：2024年4月13日（土）

● 第一部 新会員セミナー 14:30～

● 第二部 懇親会 17:15～

○場所：ウェディングエルティ

